

2023. May.  
Reboot 8



アクセスページ

# 暮らりネット ClariNet

— 特集 —

2023年度 新人入職員のご紹介

耳鼻咽喉科・放射線科の医師にもインタビュー！



医療法人 徳洲会 古河総合病院

〒306-0041 茨城県古河市鴻巣1555番地 TEL 0280-47-1010(代表)  
<https://www.kogahosp.jp/>



## 2023年度 新人入職員のご紹介

“

看護師

荒井 可恋



古河総合病院で実習を行わせていただいた際に、看護師が患者様に対して温かく接し、実習生に対してもしっかりと指導する姿に魅力を感じ入社しました。患者様、ご家族様の思いや考えを尊重することができる看護師を目指し、感謝の気持ちを忘れずに全力で頑張ります。よろしくお願いいたします。

”

“

看護師

福元 彩恵



入社した決め手は、職場の雰囲気が良く、みんな笑顔で優しく仕事をしているのが良いなと思ったからです。無事に看護師になれた今、これまでの経験を活かし、理想の看護師像になれるよう、まずは笑顔で毎日出勤し、つらいこともあると思いますがそれも乗り越え、楽しく頑張っていきます。

”

“

診療放射線技師

山田 翼



母が過去に古河総合病院に勤めており、私自身も託児所や小児科でお世話になっていたことから、医療従事者として貢献したいと思い入社しました。最初は分からないことばかりですが、自分から積極的に行動し、1日でも早く地域医療に貢献できるよう“Anytime with a smile.”を意識して頑張ります。

”

“

理学療法士

竹澤 希美香



入社した決め手は、多分野に渡り経験を積むことができる点と、院内で患者様やスタッフが笑顔で接しており、自分自身も笑顔と共に理学療法を提供していきたいと思ったからです。覚えることや学ぶことは沢山ありますが、患者様一人ひとりに寄り添える理学療法士になれるよう、精一杯頑張ります。

”

“

診療情報管理士

大橋 佑理菜



診療情報管理士は重要なデータを扱うため、責任感を持って業務に取り組み、他部署の方ともコミュニケーションを取りながら、安心・安全の医療提供や病院経営に貢献したいと思います。分からないことは先輩方に質問し、1日でも早く業務を覚え、努力していきます。

”

“

医師事務作業補助者

青木 柚菜



古河総合病院の職員はとても優しく、やわらかい雰囲気の人ばかりで、一緒に働きたいと思い入社しました。そして、これからは私自身も患者様に安心を与えられる、相談しやすい環境をつくれるような医師事務作業補助者になりたいです。

”

## 院長・看護部長から新年度のご挨拶

これからも地域の皆様に  
頼られる病院へ

院長 福江 眞隆

新緑の候、いかがお過ごしでしょうか？

当院は30名以上の新入職員を迎え、新たな年度を迎えました。また、本年4月からは放射線読影の五十嵐先生が、常勤に復帰されます。そして藤網舞先生を迎え、念願の耳鼻咽喉科を開設することが出来ました。

一方、本年8月中旬から9月までの期間で、MRIをリニューアルしますが、その間はモバイルのMRIトレーラーを借りて、検査を止めることなく継続する予定ですので、ご安心ください。

また、新たに病院裏に建物を計画しており、物品倉庫を拡充して、本格的なHCUのスペースを院内に確保したり、売店も大きくすることも予定しています。出来ればコンビニエンスストアを導入していきたいと考えておりますので、こちらも楽しみにして頂ければと思います。

当院も多い時には一日に1000人を超える外来患者様が来院されるようになりました。ありがたい限りです。これからも地域の皆様に頼られる病院でありたいと思います。本年度もよろしく願います。



「生きるに寄り添う看護」を  
目指して

看護部長 西ヶ谷 正子

新緑の美しい季節になりました。今年も古河総合病院は新しいスタッフを迎え、活気にあふれている時期でもあります。3年に及ぶ新型コロナウイルスの対応は、医療機関に大変多くの教訓を与えました。

当看護部においても、感染チームを立ち上げ、病棟の一部を陽性患者専用病床とし、毎日入院してくる患者さんをチーム一丸となって受け入れ、看護を行ってきました。コロナ感染症はまだ完全な終息には至っておりませんが、看護管理者として職員と共に頑張りこの難局を乗り越えてきたことは、今後、看護の感染症の予防対策における基本になっていくと思います。

少子高齢化と人口減少、人口の高齢化・困窮化・孤立化、健康格差の拡大など、社会の変化が目まぐるしい中で、看護師は人々・地域に最も近い存在として地域のニーズを把握し、「生きるに寄り添う看護」を目指し、地域住民の皆さまへの看護の在り方を考え、支援していく私たちでありたいと思っています。

今後も病院を利用される地域住民の皆さまが安心して質の高い看護サービスを受けられるよう努力してまいります。



## 入職式の様子

2023年4月1日、本年度の新入職員の入職式およびオリエンテーションを執り行いました。今年は計30名の新入職員の入職があり、大変個性豊かな職員が揃っています。入職式では皆が院長の言葉に真剣に耳を傾けていました。

また、入職後はオリエンテーションもいくつか行い、社会人で必要となるコミュニケーション研修も行われるなど、今後の院内の職務に活かせる知識を学びました。フレッシュでやる気に満ちた新入職員たちが多く、既存の職員たちも身が引き締まる思いです。これから患者様のサポートを一生懸命していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



## 2023年度 新入職医師のご紹介



耳鼻咽喉科  
藤網 舞

### 気になる症状は 何でもご相談ください

はじめまして。この度、耳鼻咽喉科に入職した藤網です。

埼玉県育ちで両親は茨城県出身です。この度、中間地点の古河市に縁あって参りました。

耳鼻咽喉科は難聴やめまい、鼻炎、感染症、頸部腫瘍などの幅広い疾患を取り扱う診療科となります。「最近聞こえが悪いか？」「花粉症がひどい」のどが詰まった感じがする」などの気になる症状があれば、まずはご相談いただければと思います。

当院では耳鼻咽喉科自体が始動したたてもあり、現在進行形で各種治療の拡充を進めている最中です。より良い医療を患者様に提供していきたいと思う、スタッフの方々と邁進していきたいと思っておりますので、これからどうぞ宜しくお願い致します。

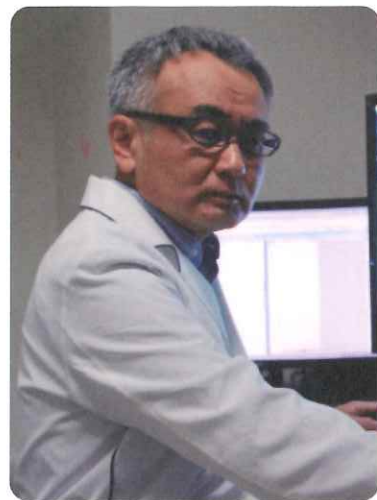
### 病気の早期発見 見落としをゼロに

放射線科画像診断医の五十嵐と申します。

近年では病気の診断時に、CT検査やMRI検査による高精細な医療画像が不可欠になっています。体の内部を薄い断面で観察でき、縦や斜めなど様々な断面の画像や立体画像の作成も可能です。そのため一度の検査で数千枚の画像が発生することがあります。主治医の先生は、診察の合間に多くの画像をみるため、病気の見落としなどの問題が危惧されます。そこで、私のように画像を専門に読み解く医師が必要になっていきます。

画像診断医は、患者様とはお会いすることがございませんが、検診画像から病気を早期に発見したり、病気の治療に役立つ「細かな画像情報」を主治医の先生に提供したりすることで患者様と深く関わっています。

画像診断医が不在の病院もありますが、当院では主治医と画像診断医が連携して、間違いのない画像診断に精一杯努めておりますので、安心して検査をお受けください。



放射線科  
五十嵐 康弘